

経済倶楽部便り

◆東京◆ 3月の講師で痛快だったのは原田伊織氏。同氏は明治維新の見直し論を書いてベストセラーになっている作家です。同氏によると

明治維新とは水戸学由来の天皇原理主義を標榜する吉田松陰らに影響された「テロリスト」が行ったもの。彼らには国家運営に対する何の青写真もなかったと。その結果、江戸期までの多元主義的な社会や対外交渉能力をもった幕府官僚の息の根が止まり、かえって日本の発展の方向がおかしくなったと話されました。詳細は5月号に掲載しますのでご覧ください。

3月からの新入会員をご紹介します。(株)エ

フ・ユーの菊竹隆太郎氏、田園ソーラー(株)代表取締役の高橋紀雄氏です。

5月の講師は小峰隆夫・大正大学教授、山田恵資・時事通信解説委員長、中林美恵子・早稲田大学教授を予定しています。

◆中部◆ 3月上旬に年1回の理事会を開催し、2017年度の事業活動報告と収支状況、さらに2018年度の活動に関して報告と検討を行いました。前年度はこれまでであった会員の高齢化に伴う退会者が減少。ただ、収支状況は厳しいうえ、先々事務所周辺の再開発計画も取り沙汰されており、手堅い運営を心掛ける次第です。

5月の講師は国際金融問題研究家の豊島逸夫氏、朝日新聞編集委員の曾我豪氏を予定しています。

(日暮良一)